

【 沿用の泉質別適応・禁忌症 】

2003年1月

泉質名	適応症										禁忌症		
	一般的適応症	きりきず	やけど	慢性皮膚病	虚弱児童	慢性婦人病	高血圧症	動脈硬化症	月経障害	糖尿病	一般的禁忌症	皮膚粘膜の過敏な人 (特に光線過敏症)	高齢者の皮膚乾燥症
単純温泉													
炭酸水素塩泉													
塩化物泉													
硫酸温泉													
含鉄泉													
硫黄泉 (硫化水素型)						()	()				()		
酸性泉													

一般的適応症 神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え症、病後回復期、疲労回復、健康増進

一般的禁忌症 急性疾患(特に熱のある場合)、活動性の結核、悪性腫瘍、重い心臓病、呼吸不全、腎不^ノ出血性疾患、高度の貧血、その他一般に病勢進行中の疾患、妊娠中(特に初期と末期)